

本と題材を探しに行こう！

～人工知能 AI とは～

小学部6年
総合的な学習の時間
「未来の家を創造しよう」
資料の活用

ねらい

総合的な学習で扱う単元「未来の家を創造しよう」について図書館の書籍を用いて調べ、調べたことをもとに、具体的に探究していく内容の参考とする。

学 習 展 開

【1 学期】

- ①総合的な学習の時間に扱いたいテーマを絞る。
- ②絞ったテーマ分類「情報」と「児童の興味・関心に基づく課題」をもとに、校外学習で県立図書館に書籍を探しに行く。（学校司書と司書教諭（担任）が引率する。）
- ③県立図書館職員にアドバイスを受けながら、興味のある本を探しテーマ（「未来の家を創造しよう」）を決める。
- ④借りた本をもとに調べ学習を進め、さらに深く追究していく。

【2, 3 学期】

「未来の家を創造しよう」の調べ学習を進め、家の設計図をかいたり分かったことをまとめたりする。最後に発表をする。



県立図書館の職員からアドバイス



複数の資料からテーマ探し

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭が主体となって、個別のオリエンテーションを行う。興味のある本や必要な本を聞いて図書を選定に役立てる。
- 学校司書が要望に合った本を取り寄せる。
- 司書教諭は、児童と一緒に調べ学習に必要な本を探しつつ、目的の本に出会えるように学校司書や県立図書館の司書と連携を取り、校外学習が有意義なものになるようにする。

- ◆授業者としては、図書室や図書館を直接的に使った指導だけでなく、間接的に書籍や資料が使えるよう授業構成を工夫する。
- ◆司書教諭として、各学部のニーズを把握し、実態に合うものを学校司書に要望して、児童生徒と図書館をつなぐ役割をし、図書に親しみをもてるようにする。

資料

「はじめてのAI①②③」（松林弘治/角川アスキー総合研究所）
「よくわかる人工知能」（松尾豊/PHP 研究所）